

日 付	令和5年6月23日
担当所属	山梨県教育庁 図書館
担当者名	副館長 小林 久美
連絡先	055-255-1040 (内線 8918)

## 「令和5年度 関東地区公共図書館協議会総会・研究発表大会」の開催について

※当日の取材をお願いします※

県立図書館では、関東・甲信越静1都10県の公共図書館等で構成する関東地区公共図書館協議会の総会及び研究発表大会を開催します。

期 間 令和5年6月28日(水)～29日(木)

場 所 県立図書館1階 イベントスペース  
(オンライン併用によるハイブリッド開催)

内 容 【総会】【研究発表大会】

参加者 関東地区公共図書館職員及び関係機関の職員、行政関係者、一般住民等

日 程 【第1日目：6月28日(水)】(13:00～17:15)

○総会

○研究発表大会 発表テーマ「地域の記憶 ～まもる、残す図書館～」

(1) 基調講演 「図書館が地域アーカイブ機関であること」

講 師：東京大学名誉教授 根本 彰 氏

(2) 事例発表①「山梨ふるさと記憶遺産プロジェクトについて」

(3) 事例発表②「ウィキペディアを活用した地域の記録発信の試み」

【第2日目：6月29日(木)】(9:00～12:00)

(4) 事例発表③

「公民館を拠点とした地域住民による区誌制作の取り組み

～図書館と連携した地域資料のデジタル化事業を核として～

(5) 事例発表④「図書館資料を保存するーその意義と進め方」

(6) シンポジウム「地域の記憶をどのように守り、残していくのか」

詳細は別紙開催要項、または県立図書館のホームページをご確認ください。

<https://www.lib.pref.yamanashi.jp/librarian/r5kantou.html>

問い合わせ先

山梨県立図書館 総務企画課 企画振興担当 大窪・丸山

TEL 055-255-1040 (直通) (県庁内線8918)

## 令和5年度 関東地区公共図書館協議会総会・研究発表大会 開催要項

- 1 期 日 令和5年6月28日(水)～29日(木)
- 2 会 場 山梨県立図書館 1階 イベントスペース  
〒400-0024 山梨県甲府市北口二丁目 8-1  
TEL:055-255-1040 FAX:055-255-1042  
※研究発表大会のみZoomによるオンライン配信あり(アーカイブ配信なし)
- 3 主 催 関東地区公共図書館協議会 山梨県公共図書館協会 山梨県立図書館
- 4 参加者 【総 会】:関東地区公共図書館職員及び関係機関の職員  
【研究発表大会】:関東地区公共図書館職員及び関係機関の職員、  
行政関係者等
- 5 定 員 会場:150名程度 オンライン:100名程度
- 6 参加費 無料(交流会のみ2,500円)
- 7 内 容

### ●総会

- (1)令和4年度事業報告及び決算について
- (2)令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について
- (3)令和6年度関係諸会議の開催計画(案)について
- (4)令和6・7年度会長の選任について
- (5)関東地区公共図書館協議会規約の改正(案)について
- (6)その他

### ○研究発表大会

大会テーマ「地域の記憶 ～まもる、残す図書館～」

各地域の公共図書館は、その地域に必要な資料を収集・保存し、図書館のコレクションとして地域住民に提供する役割を担っている。近年は、地域資料を中心にデジタルアーカイブの取り組みも進められ、そこでは既存の資料のデジタル化のみにとどまらない新たなアーカイブの試みもすすめられコレクションの重要な要素となっている。一方、地域の記憶を記録として共有する試みは、単独の施設や組織の活動に収まりきれず、社会全体で様々な連携が必要となってきており、公共図書館も博物館、文書館等との連携が強く求められている。また、多様な観点から収集・構築される図書館のコレクションは、将来にわたっての活用を目指しており、保存管理の重要性にも関心が高まっている。

地域の公共図書館のアーカイブに焦点をあて、その役割や機能を積極的に果たしていこうとする試みを取り上げて、これからの図書館のあり方について議論する。

【第1日目:6月28日(水)】

(1)基調講演「図書館が地域アーカイブ機関であること」

講師:東京大学名誉教授 根本 彰 氏

(2)事例発表①「山梨ふるさと記憶遺産プロジェクトについて」

発表者:山梨県教育庁生涯学習課 主幹・社会教育主事 辻 由樹 氏

技師 佐久間 絵梨 氏

(3)事例発表②「ウィキペディアを活用した地域の記録発信の試み」

発表者:北杜市図書館 高野 裕子 氏、細田 恵子 氏

【第2日目:6月29日(木)】

(4)事例発表③「公民館を拠点とした地域住民による区誌制作の取り組み

～図書館と連携した地域資料のデジタル化事業を核として～

発表者:駒ヶ根市立東伊那公民館 館長 春日 由紀夫 氏

(5)事例発表④「図書館資料を保存するーその意義と進め方」

発表者:東京都立中央図書館 資料保全専門員 眞野 節雄 氏

(6)シンポジウム「地域の記憶をどのように守り、残していくのか」

コーディネーター:根本 彰 氏

シンポジスト:事例発表者

(事例発表①関連登壇者として、山梨県教育庁生涯学習課 課長補佐 伊藤 伸二 氏)

※大会終了後、希望者は山梨県立図書館をご見学いただけます。

8 交流会

(1)日 時 6月28日(水) 17時30分から

(2)参加費 2,500円(参加費は、総会参加者受付で集金します。)

(3)会 場 山梨県立図書館 2階 多目的ホール

※新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類に移行してまだ間もないことから、感染対策として、会食形式ではなく軽食のみのご用意とさせていただきます。

9 日 程

○第1日目【6月28日(水)】

12:50 13:00 13:45 14:00 15:30 15:45 16:30 17:15 17:30 19:00

受付	総会	休憩	基調講演 (90分)	休憩	事例発表① (45分)	事例発表② (45分)	休憩	交流会
----	----	----	---------------	----	----------------	----------------	----	-----

○第2日目【6月29日(木)】

9:00 9:15 10:00 10:45 11:00 12:00 12:10 12:20

受付	事例発表③ (45分)	事例発表④ (45分)	休憩	シンポジウム (60分)	閉会	※希望者のみ 県立図書館 見学(60分)
----	----------------	----------------	----	-----------------	----	----------------------------

## 10 参加申込

受付専用フォームまたは別紙参加申込書により、郵送、FAX、E-mailにてお申し込みください。

### 【受付専用フォーム】

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=RXGmqZ1j0-txs0C0tgeb1MXcDhEgR9DgxqeXPt9TtJUMExPWILSUFVVAyODdLVVpWVEFQU01NWS4u>

### 【お問い合わせ・申込先】 山梨県立図書館 総務企画課 企画振興担当

〒400-0024 山梨県甲府市北口二丁目 8-1

TEL:055-255-1040 FAX:055-255-1042

E-mail: [shinko@lib.pref.yamanashi.jp](mailto:shinko@lib.pref.yamanashi.jp)



受付専用フォーム  
QRコード

【大会 HP】<https://www.lib.pref.yamanashi.jp/librarian/r5kantou.html>

## 11 申込期限 令和5年6月13日(火)必着



大会 HP  
QRコード

### 【会場のご案内】

#### ○電車でお越しの方

JR 中央本線および身延線で甲府駅下車、北口のペDESTリアンデッキ(歩行者専用道)を利用して徒歩3分です。

#### ○お車でお越しの方

中央自動車道「甲府・昭和 IC」より国道20号線、昭和通り、平和通りを経由していただき、舞鶴通りの北側です。(5km・15分)

#### ○駐車場案内

開催会場の山梨県立図書館の駐車場は、駐車台数に限りがありますので、できる限り公共交通機関の利用をお願いいたします。



### 【駐車場(自動車)】

図書館北側に153台収容の専用駐車場がございます。(有料)  
東側よりお入りいただき、西側よりお帰りください。

- 一般車 30分 150円
- 中型車 30分 600円
- 大型車 30分 750円

図書館を利用される方は、利用開始から1時間以内は無料です。  
総合案内・サービスカウンターでの手続きが必要です。

※駐車場の詳細なご案内は、山梨県立図書館 HP の指定管理者のページでご確認ください。

### 【宿泊施設について】

宿泊先は、各自でご手配ください。

なお、当日の会場は甲府駅北口側になりますので、甲府駅周辺の施設をご利用いただくことをお勧めします。